○鋼橋における鋼部材の腐食は、安全性や耐久性を左右する重要な損傷となる。特に塗膜厚の品質確保がしにくい部位である現場継手部における現場塗装の品質管理に十分留意する必要がある。

○支承は上部構造からの鉛直荷重、地震や風等の横荷重を下部構造へ確実に伝達させる重要な部位であり、施工にあたっては、ベースプレートと沓座を確実に結合させ、支承本体を所定の位置に正確に据え付け過大な荷重が作用することがないよう、十分留意する必要がある。

以上のことから、「橋梁上部工の品質・耐久性向上に関する施工計画」を評価項目とする。

② 工事中の安全管理に関する施工計画

○架設作業にあたっては、供用中の道路上に橋梁を架設する作業であるため、工事中の安全対策には十分配慮する必要がある。

以上のことから、「工事中の安全管理に関する施工計画」を評価項目とする。

⑵ 入札参加者は「価格」及び、「価格以外の要素」をもって入札に参加し、次の①～③の要件に該当する者のうち、下記⑶によって得られる標準点と施工体制評価点と加算点の合計を入札価格で除した数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

① 入札価格が予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限範囲内であること。

② 「橋梁上部工の品質・耐久性向上に関する施工計画」及び「工事中の安全管理に関する施工計画」が入札説明書に記載した要求要件を満たしていること。

③ 評価値が、標準点を予定価格で除した数値（「基準評価値」）に対して下回らないこと。

⑶ 得点配分の詳細は、入札説明書による。

⑷ 上記⑵において、評価値の最も高い者が２人以上あるときは、当該者にくじを引かせて落札者を決定する。

4 入札手続等

⑴ 担当部局 〒730―8530 広島県広島市中区上八丁堀６番30号 国土交通省中国地方整備局総務部契約課 ＴＥＬ082―221―9231（代表）内線2526

⑵ 入札説明書の交付期間、場所及び方法

１）入札説明書は、平成30年７月30日から平成30年11月１日までに電子入札システムから入手するものとする。

電子入札システム

http://www.e-bisc.go.jp/

２）電子入札システムの利用ができない場合は、以下の交付場所でも交付する。

交付期間：平成30年７月30日から平成30年11月１日までのうち閉庁日を除く毎日の10時00分から17時00分までとする。

交付場所：広島県広島市中区上八丁堀６番30号 国土交通省中国地方整備局総務部契約課

申込み方法：事前の申込みは不要であり、交付場所で手交する。郵送又はＦＡＸによる入手申込みは認めない。

３）歩掛見積書作成に必要な参考資料等：歩掛見積書作成に必要な歩掛見積参考資料（参考図、見積条件等）を本工事の入札説明書と併せて配布する。

⑶ 見積に必要な図面等の交付期間、場所及び方法 交付期間及び入手方法は上記⑵１）と同様とする。電子入札システムの利用ができない場合は、上記⑵２）の交付場所で交付する。なお、交付希望を事前に交付場所に以下の必要事項を記入の上、ＦＡＸにて申込（様式自由。）すること。申込があった翌開庁日以降に交付するものとし、交付に際しては、見積に必要な図面等をＣＤでデータとして手交する。

申込書記入項目：当該工事名、会社名、代表者名、住所、電話番号、ＦＡＸ番号、連絡担当者名

⑷ 申請書の提出期間、場所及び方法 申請書は、平成30年７月31日から平成30年８月21日17時までに、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、平成30年７月31日から平成30年８月21日17時までに、上記⑴に直接持参又は郵送（書留郵便に限る。必着のこと。）すること。

なお、同種工事の施工実績及び主任（監理）技術者の資格・工事経験については、中国地方整備局のホームページに掲載する「技術資料入力システム」により作成したデータとする。技術資料入力システムは、最新バージョンを使用すること。

⑸ 入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法 入札の締め切りは、平成30年11月１日10時30分。電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、上記⑴に直接持参すること。

開札は、平成30年11月８日10時30分。中国地方整備局入札室にて行う。

⑹ 入札保証金の納付等に係る書類の提出期間、場所及び方法 平成30年10月４日から平成30年11月１日までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前10時～午後５時まで。（11月１日は10時30分まで。）（利付国債の提供の場合は平成30年10月23日まで。）

〒730―8530 広島県広島市中区上八丁堀６番30号 国土交通省中国地方整備局総務部総務課契約係 ＴＥＬ082―221―9231（代表）

持参、郵送（書留郵便に限る。提出期間内必着。）又は託送（書留郵便と同等の者に限る。提出期間内必着。）により提出すること。

5 その他

⑴ 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

⑵ 入札保証金及び契約保証金

１）入札保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行広島支店）。ただし、利付国債の提供（取扱官庁 中国地方整備局）又は銀行等の保証（取扱官庁 中国地方整備局）をもって入札保証金の納付に代えることができる。また、入札保証保険契約の締結を行った場合又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。

２）契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行広島支店）。ただし、利付国債の提供（取扱官庁 中国地方整備局）又は金融機関若しくは保証事業会社の保証（取扱官庁 中国地方整備局）をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。

⑶ 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書または技術資料等提出書に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑷ 落札者の決定方法 上記３⑵及び⑷に定めるところに従い、落札者を決定する。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で、発注者の定める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち、評価値の最も高い者を落札者とすることがある。

⑸ 配置予定技術者の確認 落札者決定後、配置予定技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、配置予定技術者の変更は認められない。

⑹ 専任の監理技術者の配置が義務づけられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある。

⑺ 低入札価格調査制度調査対象工事においては、受注者は工事コスト調査に協力しなければならない。

工事コスト調査に係る資料は、中国地方整備局のホームページにより公表する。

⑻ 手続きにおける交渉の有無 無。

⑼ 契約書作成の要否 要。

⑽ 当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無 無。